

2011年1月11日

シトロエン、2010年の国内登録台数 対前年比+71.6%を記録 ～「C3」の好調が牽引、厳しい市場環境下において好実績を樹立～

プジョー・シトロエン・ジャポン株式会社(東京都渋谷区 社長:ティエリー・ポワラ)は、2010年通年のシトロエン車の新車登録台数実績を2,402台(2009年同期:1,400台、同期比+71.6%)*と発表しました。この数字はプジョー・シトロエン・ジャポン設立以来の登録台数で、過去10年でも最高の記録となります。

*JAIA(日本自動車輸入組合)調べ 2010.1-12 新車登録実績より

シトロエンは2010年、2つのコンパクトモデル「C3」と「DS3」を5月に発売し、この2モデルがブランド全体の売上げを牽引しました。特に「C3」は、頭上まで広がる「ゼニスフロントウィンドウ」と、209万円からという価格設定が今までにないユーザーを獲得、5月発売当初の年内販売目標600台を大きく上回り、12月末までに830台以上を記録、シトロエン全体の約36%を占める基幹モデルとなりました。

一方「DS3」は、個性的なデザインが話題となり、インターネット上での受注受付や店頭でのキャラバンツアーなどのプロモーションとの相乗効果で「DS」ラインを定着させ、シトロエン全体の約23%を獲得、またヨーロッパの環境基準「Euro5」対応、1.6ℓエンジンおよび新型6速オートマチックトランスミッションを搭載した「C5」も約16%と健闘しました。(モデル別登録台数と比率は当社登録による)

「2010年はシトロエンにとって素晴らしい一年となりました。2011年はさらに「C4」、そして「DS4」と2つの新型モデルを導入予定です。今年はこれらのニューモデルを成功させるとともに、通年販売が可能となる「C3」と「DS3」の販売台数を拡大、さらには既存モデルである「C5」と「C4 Picasso」の販売台数を持続させ、シトロエン車で3500台の登録台数を目標としています。市場は未だ厳しい環境にありますが、全社ならびにディーラーネットワークの全スタッフがー丸となり、シトロエンの販売台数とマーケットシェアの拡大に努めていくつもりです。」と、代表取締役社長のティエリー・ポワラはコメントしています。



〈シトロエン C3〉



〈シトロエン DS3〉

プジョー・シトロエン・ジャポンでは、2011年も引き続きシトロエン車の販売を強化し、インターネットやプロモーションイベントなどシトロエンらしいアプローチで製品をアピールし新規ユーザーを獲得、シトロエンブランドの認知をさらに向上させて参ります。